

時代はフレキシブル！！
Fit (固定買取制度) も、オフグリッドも。



太陽光発電

陸屋根のパネル設置問題を解決！

現 状

通常、一年中、バランス良く発電させるため、太陽光がパネルに直角に当たる一定の傾斜度で設置します。

問題点

傾けたパネルにより発生する影の影響を避けるため、隣接パネルとの間隔を詰めて設置する必要があります。この間隔により、発電ロスに繋がります。

解決策

経費フレキシブルならできる平置設置対策で傾斜をつけた設置は不要です。最小限の設置スペースを生かし、陸屋根の発電量を最大化します。



陸屋根上の傾斜付太陽電池パネル



陸屋根上の傾斜付太陽電池パネル（間隔）



陸屋根上の平置太陽電池パネル

より広いスペースで設置可能。発電量を最大化できる。



アーク設置



カーポート



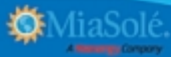
トラック設置



工場・倉庫設置



カーポート設置



MiaSolé
太陽光発電

